

誌上ギャラリー

MAGAZINE GALLERY

お茶のころ

鹿児島ドクターズフォトクラブ会員

南 幸弘

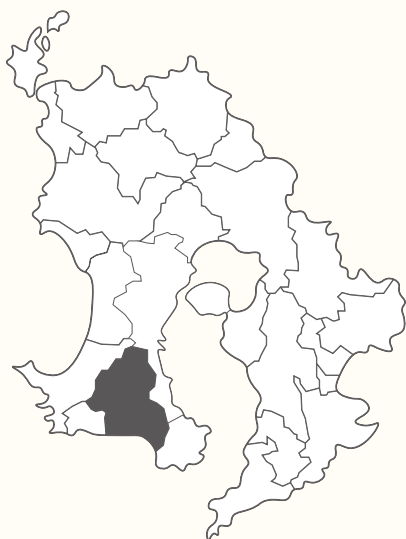
大きな急須から、ゆっくりと注がれる緑の流れ。その光景に、思わず足を止める。

お茶は、ただ飲むものではなく、心を落ち着かせる時間そのもの。

一服の中に、日本人のやさしさが流れている。

[撮影場所] 南九州市知覧

[カメラ] Canon G1X MARK III



鹿児島県南九州市

知覧茶

知覧茶



映画ホタルヶ池



知覧茶の歴史
知覧茶の歴史は古く、明治時代から始まり、戦後には大規模な生産が始まりました。知覧茶は、その独特の風味と品質で、国内外で人気を博しています。知覧茶の生産地は、知覧町の山間部であり、豊かな自然環境の中で育ちます。知覧茶の生産量は、年々増加しており、その品質も向上しています。知覧茶の生産者は、伝統的な製法を守りながら、新しい技術を取り入れ、より良い茶を造っています。知覧茶の生産は、知覧町の重要な産業であり、地域の発展に貢献しています。知覧茶の生産は、知覧町の文化と歴史の一部であり、その魅力を伝えることが重要です。知覧茶の生産は、知覧町の未来を担っており、その発展を願っています。